

令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名		環境教育推進事業			会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
担当課等名		環境課			開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる					
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21’ いいだ環境プラン）						
	法令・例規等		環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律						
事業目的		対象	市民						
		意図	環境保全について理解を深め、環境保全活動を行う意欲の増進						

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)		市民自らが環境を学ぶ意識を涵養するためにも、選択の一助となる環境学習プログラムの整備が必要。また、学びの契機ともなる、講座等の開催やその他学びの場の設定を関係各所との協力の上で、推し進めることが必要である。					
★印はISO配慮事項							
1年度取組	取組内容			経費の内容		事業費(千円)	
	・環境学習プログラムを整備し、市民が環境について学ぶことができる場の創出に努めます。 ・自然観察会を開催し、自然とのふれあいの場の創出します。 ・環境アドバイザーや環境チェッカーを対象に講演会や研修会などの学習の機会を設けることで、環境保全への意識の高揚に努めます。 ・小学校4年生や地域団体を対象に、環境産業公園やグリーンバレー千代の視察を通じて、環境保全への意識の高揚に努めます。 ・市内小学校4年生を対象に、自然環境保全ポスターの作製を通じて環境保全への意識の高揚に努めます。また、入選作品を市内公民館へ展示、ポスター看板を作製して各地区へ掲示することにより、多くの市民の環境保全への意識の高揚に努めます。			環境教育推進関連事業		1,712	
				その他の経費		0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度実績	平成30年度計画	令和元年度計画	令和2年度
	自然と触れ合いを持ったことがある市民の割合		%	63.2	40	40	
	自然観察会への参加人数		人	10	50	50	
	環境学習会（講演会、研修会）への参加人数		人	456	100	100	
	環境産業公園、グリーンバレー千代の見学人数		人	1,178	1,000	1,000	
	自然環境保全ポスターの応募人数		人	517	650	650	
1年度予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計		1,712				
	国庫支出金		0				
	県支出金		0				
	地方債		0				
	その他		0				
	一般財源		1,712				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	15	2	1,712 0	環境教育推進事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								